

アドプトフォレスト感謝状贈呈式

当組合では、大阪府が企業や団体と森林所有者の仲人となって森づくりへの参画を進める「アドプトフォレスト制度」に参画し、平成20年11月に大阪府豊能郡豊能町切畑の里山で植樹を実施したほか、翌年以降は毎年、組合員等が下草刈り等のメンテナンスを実施しており、5年の協定期間が経過した本年、大阪府などとの協定を更に5年間延長したところです。

大阪府では、このようにアドプトフォレスト制度を長期間に渡り実施している企業・団体に感謝状を贈呈しており、平成25年11月12日(火)にその贈呈式が大阪府庁で行われ、当組合を含む7団体が出席し、当組合からは山崎副理事長(リサイクル・環境委員長)が出席しました。

贈呈式冒頭の挨拶の中で、大阪府の小河副知事が、「大阪の自然を守るため継続的に活動していただき本当にありがとうございます」と感謝を述べられました。

その後、贈呈式に出席した各企業・団体から取り組み内容等の発表があり、その中で山崎副理事長は「大阪府の皆様の支援を受けながら、近畿支部の組合員とその家族が中心となりこの制度に参画しております。来年度以降も豊能町切畑において、環境保全活動を実施していきます」と今後の活動に対する決意表明を行いました。



①決意表明をする山崎副理事長



②感謝状贈呈



③贈呈された感謝状



④集合写真（前列左から5番目が山崎副理事長、前列左から7番目が小河副知事）